

Wakayama Jonan
Rotary Club

Rotary



2026-2027 Club Weekly

No.1727 2026年8月20日(木)

事務所 ☎640-8215 和歌山市橋丁23(N-4ビル2F)
TEL(073)432-1615 FAX(073)423-4002
E-mail: wa.jonan@snow.ocn.ne.jp

例会会場 ☎640-8319 和歌山市手平2丁目1番2号
和歌山ビッグ愛 12階 会議室

例会日時 毎週木曜日 18時30分～19時30分

会長 武野 英紀
幹事 山縣里帆
直前会長 浦口 英尚
会長エレクト 宮本 政幸
副会長 東 徹

クラブ奉仕 岡本 昌也
職業奉仕 堂西 誠治
社会奉仕 河野 正文
国際奉仕 光林 正明
S. A. A. 部家 安有美
会計 井口 浩司

国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・ババロラ
第2640地区ガバナー
岡本 弥生

2026～2027年度
RI会長メッセージ

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

◆本日のロータリーソング 奉仕の理想

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム

★「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2640地区
岡本 弥生 ガバナー
(河内長野高野街道RC)

次週のプログラム

★臨時総会

「会費の件(諸経費の減額について)」

● 前回の例会記録

令和8年8月6日(木)

■出席報告(会員数38名) 出席規定適用免除会員 10名
8月6日 出席26名(内◎6名)

ホームクラブ出席率 76.47%

■他クラブへのメーキャップ

和歌山RC…武野英紀会長、山縣里帆幹事

■地区への出席

7月27日(月) 第3回2028-29年度ガバナー指名委員会
…岡本 浩指名委員会委員

8月1日(土) 2025-26年度第5回諮問委員会

…岡本 浩パストガバナー

■個人寄付【ロータリー財団】岡本 浩、

根岸憲一郎、山東秀樹会員

【米山奨学会】根岸憲一郎、山本好信会員

■「令和8年熊本地震」募金 第1回目 35,000円

会 長 報 告

会長 武野 英紀



皆さま、こんばんは
はじめに、先日の熊本での地震や
イオンで発生した爆発事故により、
被害に遭われた皆さまに心よりお見
舞い申し上げます。

熊本地震に関しましては、当クラブでも募金を募り、
被災された皆さまへの支援につなげていきたいと考え

ております。皆さまの温かいご協力を、どうぞよろし
くお願いいたします。

また、連日厳しい暑さが続いておりますので、皆さ
まもくれぐれも体調にはお気をつけください。

さて、先日のサマー例会、お疲れ様でした。今回は、
過去一番と言ってもいいほど楽しく、充実した例会に
なったのではないかと思います。今年度目指している
ロータリーの雰囲気、少しずつ形になってきたよう
に感じ、とてもうれしく思っています。

特に、チャーターメンバーの皆さまから「楽しかった」
とっていただけたことが、何よりうれしかった
です。これも塩崎親睦活動委員長をはじめ、皆さまの
ご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

また、火曜日には山縣幹事とともに、和歌山RCへ
メイクアップに行っていました。会長・幹事とし
てクラブを運営していくにあたり、まずは自分たち自
身が学ぶことが大切だと考えています。そこで、和歌
山市内にある8つのRCを訪問し、それぞれの良さや
特色を勉強させていただき、私どものクラブの活性化
につなげていきたいと思っています。

その第一歩として、今回は和歌山で最も歴史と伝統
のある和歌山RCを訪問させていただきました。今後
も各クラブへの訪問を続け、それぞれの良いところを
吸収し、城南RCに生かしていきたいと思えます。

そして本日は、クラブのこれからについて考える大
切なディスカッションです。皆さまの率直なご意見
をお聞かせいただき、より良い城南RCにつなげてい
ければと思っています。

今回の例会は、ガバナー公式訪問となります。クラ
ブにとって大切な機会ですので、ぜひ多くの皆さまに
ご出席いただき、和歌山城南RCらしい温かい雰囲気
でガバナーをお迎えしたいと思いますので、ご出席よ
ろしくお願いいたします。

それでは、本日もよろしくお願いいたします。

●出席率向上の為、下記会場にてメーキャップお願い致します。

RC名	和歌山北	和歌山アゼリア	和歌山	和歌山西	和歌山東南	和歌山東	和歌山南	和歌山中
例会場	ダイワロイネット ホテル和歌山	フォルテジマ	ダイワロイネット ホテル和歌山	サンプレスト ビル2F	和歌山マリーナ シティホテル	ダイワロイネット ホテル和歌山	ダイワロイネット ホテル和歌山	ダイワロイネット ホテル和歌山
曜日	月	月	火	水	水	木	金	金
時間	12:30	12:30	12:30	12:30	12:30*	12:30	12:30	19:00

※第1・2回は18:30～19:30 第3・4・5回は12:30～13:30



幹 事 報 告

幹 事 山 縣 里 帆

- ① 次週(13日)は休会、次回の例会は8月20日(木)「ガバナー公式訪問」です。皆様ご参加よろしくお願い致します。
- ② クラブ会員名簿の原稿を回覧します。内容に間違いがないか、ご確認をお願いします。
- ③ 当クラブのメールアドレスが8月から変更しています
和歌山城南ロータリークラブ
新メールアドレス wa.jonan@snow.ocn.ne.jp
また、8月28日(金) 13時～17時は光回線の変更工事のためメールが繋がりませんので、ご注意ください。
- ④ ロータリー財団から 今年(2026年)1月～6月寄付分の確定申告用領収証が届きましたので、お持ち帰りください。
- ⑤ ガバナー月信8月号を回覧します。
- ⑥ 【地区より、【注意喚起】不審メール情報】
日本国内の各地区において、クラブ事務局に不審なメール受信があるのでご注意ください。

確認されている不審メール

- ① ガバナー名の発信で(アドレスは全く違うもの)、新しいライングループの作成を依頼し、QRコードを送って欲しいという内容。
 - ② 文面は同じで、発信がそのクラブの会長名になっている。上記のようなメールを受信された場合には充分警戒下し、返信等はなさないようにお願いします。
- ⑦ 【ロータリーレートのお知らせ】
8月162円(7月と同額)
- ⑧ 【例会臨時変更のお知らせ】
和歌山南RC…8月14日(金)は休会 和歌山西RC…8月26日(水)は、18:30～鰻割烹「心艶～shien～」で「夏の親睦夜間例会」に変更 …8月12日(水)は祝日週休会

委 員 会 報 告



■出席委員会 (根岸憲一郎委員長)

本日の出席は26名です。13日は休会です。**20日は岡本弥生ガバナー公式訪問です。**歓迎の意味を込めまして会員皆様方多数のご出席宜しくお願いします。

ニ コ ニ コ 箱

武野英紀会員…本日は、大切なディスカッション 宜しくお願いします。 中谷真明会員…家族は熊本ですが無事です。私は和歌山でがんばります。 堂西誠治会員…ゴルフ優勝と祝って頂きましたが、準優勝の誤りでした。優勝は年齢順で寺坂先生でした。 久保田行洋会員…皆様8月も宜しくお願いします。 宮本政幸会員…武野会長 本日より宜しくお願いします。 塩崎 憲会員…活発なディスカッションお願いします 東 直樹会員…ディスカス よろしくお祈いします 前田浩二会員…城南の未来に。 瀧本佳功会員…宜しくお願いします。 光林正明会員…いつまで暑いやら! 河野正文会員…暑さもお盆まで 岡本昌也会員…8月で55才になります。 根岸憲一郎会員…妻の誕生日月です。 川崎行彦会員…ワイフのバースデーです。 山縣里帆会員…本日ディスカッション宜しくお願いします 部家安有美会員…本日テーブルディスカッション よろしくお祈いします。

合計¥38,000 累計¥216,000



令和8年熊本地震へ義援金



8月誕生日の会員さん

テーブルディスカッション

「会費の件(諸経費の減額について)」

ロータリー財団・ポリオプラス・米山記念奨学会への寄付についての会員ディスカッション資料が事前に配付されました。

本資料の目的

この資料は、寄付を増やす・減らすという結論をあらかじめ決めるものではありません。ロータリーの規定、第2640地区の目標、米山記念奨学会の制度、当クラブの定款・細則、そして子ども暗唱大会でロータリー財団の地区補助金を活用している事実を共有し、会員全員が納得できる方針を話し合うための資料です。

■最初に共有したい結論

ロータリー財団・ポリオプラス→寄付は自発的な寄付を基本とし、財団寄付を会員資格の条件にすることはできません。

第2640地区の目標→年次基金180ドル、ポリオプラス30ドル、米山普通寄付6,000円、米山特別寄付10,000円が目標額として示されています。

米山特別寄付→公式に任意の寄付とされ、金額に定めはありません。

米山普通寄付→各クラブが会員一人当たり額を決め、会員数分をクラブから定期的に送金する制度です。

和歌山城南RCの会費→現行細則は年会費25万円とし、必要な諸経費は別途請求できると定めていますが、財団・ポリオ・米山の具体的寄付額を会員の義務とする記載はありません。

当クラブの立場→子ども暗唱大会で財団の地区補助金を活用しているため、財団寄付の必要性を会員全員で理解し、可能な範囲で協力する意義は大きいと考えられます。

大切な考え方

「強制ではない」ことと、「協力する必要がある」ことは同じではありません。制度上の自発性を尊重しながら、財団の支援を受けるクラブとして寄付の意義と責任を共有することが必要です。

■ロータリーの三つの寄付

ロータリー財団 年次基金 主な目的は地区補助金、グローバル補助金、奨学金等。〔財団への自発的寄付〕180ドル/人

ポリオプラス基金 主な目的はポリオを根絶する活動。〔ロータリー財団の指定基金〕30ドル/人

米山普通寄付 主な目的は外国人留学生支援の安定財源〔クラブが額を決め、会員数分を送金〕6,000円/人

米山特別寄付 主な目的は普通寄付以外の追加支援〔個人・法人・クラブからの任意寄付〕10,000円/人

■寄付は強制的なのか-R.I.の制度上の根拠

注意点 クラブが寄付相当額を会費や別途経費に組み込む場合でも、財団寄付そのものを会員資格の条件にする運用は避けなければなりません。金額、財源、決定機関、会計上の名義を明確にし、クラブの予算・決議として整理する必要があります。

■当クラブにとって財団寄付が必要な理由

当クラブは、毎年開催している社会奉仕活動「和歌山市子ども暗唱大会」において、ロータリー財団の地区補助金を活用しています。

会長としての意見

寄付は強制だから行うものではなく、目的と成果を理解し、自ら協力するからこそ価値があります。一方、財団の支援によって子ども暗唱大会を継続している当クラブとしては、財団への協力を軽視するのではなく、クラブ財政と会員事情を踏まえた持続可能な形を考える必要があります。

※紙面の都合上、資料のごく一部のみを掲載させて頂きました。

2026-2027年度 和歌山城南RC 会長スローガン

人が育ち、未来が動く